

別紙

交付金事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	交付金事業の名称
公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	県立大学学生実験室設備等整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	富山県
交付金事業の成果目標	学生実験の履修者数60名
交付金事業の成果指標	学生実験の履修者数
評価年度	令和2年度
成果実績	60人
目標値	60人
達成度(%)	100%
評価年度の設定理由	本件調達の実験機器を用いた授業(令和元年)の履修人数は、令和2年度にとりまとめるため
交付金事業の定性的な成果及び評価等	本交付金を平成30年度の実験設備等整備に活用し、教育・学習環境の改善向上を行い、学生実験の履修者数が60名の定員に達しました。今後も引き続き、共同研究による外部資金受け入れによって、学生実験の履修者数の確保を推進していきます。
評価に係る第三者機関等の活用の有無	無

別紙

交付金事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	交付金事業の名称
地域活性化（地域資源利用魅力向上事業）	広域観光案内板整備事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	富山県
交付金事業の成果目標	富山県内の観光消費額を令和元年に2,067億円
交付金事業の成果指標	富山県内の観光消費額
評価年度	令和2年度
成果実績	1,483億円
目標値	2,067億円
達成度（%）	71.7%
評価年度の設定理由	成果指標の数値公表が令和2年9月頃であるため
交付金事業の定性的な成果及び評価等	令和元年度は、広域観光案内標識を新規オープンのヒスイテラスに設置することで、県内観光地を広域的にネットワーク化し、電源地域内における観光客の利便性の向上を図りました。富山県内の観光消費額については、おおむね増加基調にあるものの、令和元年は1,483億円と目標値を下回りました。これは消費単価や滞在時間が全国平均よりは低い状況にあること等が要因であり、引き続き、看板設置のほか、既設看板の内容のブラッシュアップにも取り組みます。
評価に係る第三者機関等の活用の有無	無

別紙

交付金事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	交付金事業の名称
地域活性化（地域資源利用魅力向上事業）	外国語観光サイン整備促進事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	富山県
交付金事業の成果目標	富山県内の観光消費額を令和元年に2,067億円
交付金事業の成果指標	富山県内の観光消費額
評価年度	令和2年度
成果実績	1,483億円
目標値	2,067億円
達成度（%）	71.7%
評価年度の設定理由	成果指標の数値公表が令和2年9月頃であるため
交付金事業の定性的な成果及び評価等	<p>本交付金を財源とした県補助金を市町村へ交付することにより、令和元年度は6市町で9基の観光案内看板を設置、7基の既設看板を外国語化改修することができました。富山県内の観光消費額については、おおむね増加基調にあるものの、令和元年は1,483億円と目標値を下回りました。これは消費単価や滞在時間が全国平均よりは低い状況にあること等が要因であり、引き続き、県補助制度についての市町村の理解を深め、更なる活用を図ります。</p>
評価に係る第三者機関等の活用の有無	無

別紙

交付金事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	交付金事業の名称
地域活性化(地場産業支援事業)	Tターン推進強化事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	富山県
交付金事業の成果目標	県外出身の県内大学等卒業生の県内就職率 20%
交付金事業の成果指標	県外出身の県内大学等卒業生の県内就職率
評価年度	令和2年度
成果実績	21.4%
目標値	20.0%
達成度(%)	107.0%
評価年度の設定理由	とやま未来創生戦略2019の終期の翌年にとりまとめるため
交付金事業の定性的な成果及び評価等	本交付金を令和元年度のTターンカフェに活用し、県内大学生等への県内企業の魅力発信の強化を行った結果、H26には16.3%であった県外出身の県内大学等卒業生の県内定着率は、R2.3卒者で21.4%に上昇しました。引き続き県内大学生の県内定着を推進していきます。
評価に係る第三者機関等の活用の有無	無

別紙

交付金事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	交付金事業の名称
地域活性化(地場産業支援事業)	県内大学生県内定着促進事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	富山県
交付金事業の成果目標	県内大学等新規学卒者の県内就職率 67.5% (H31)
交付金事業の成果指標	県内大学等新規学卒者の県内就職率=県内就職者/求職者×100
評価年度	令和2年度
成果実績	60.9%
目標値	67.5%
達成度 (%)	90.2%
評価年度の設定理由	とやま未来創生戦略2017の終期翌年に評価
交付金事業の定性的な成果及び評価等	本交付金を平成30年度の県内大学生向けのセミナーや教職員向け県内就職PRに活用し、県内大学生等への県内企業の魅力発信の強化を行ったところ、県内大学等新規学卒者の県内就職率は60.9%となりました。短大、専門学校卒業者の県内就職率は8割以上と高かったものの、内訳の約半数を占める4年制大学では県内就職率が4割5分程度であったことから、引き続き、特に県内4年制大学生の県内定着に向けた取組みを推進していきます。
評価に係る第三者機関等の活用の有無	無

別紙

交付金事業の成果目標及び成果実績に係る報告書

措置名	交付金事業の名称
公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	上市町北アルプス文化センター舞台吊物機構設備修繕工事
交付金事業者名又は間接交付金事業者名	上市町
交付金事業の成果目標	ホールの利用率
交付金事業の成果指標	自主文化事業貸館事業によるホール利用率
評価年度	令和2年度
成果実績	43.6%
目標値	60%
達成度 (%)	72.7%
評価年度の設定理由	第7次上市町総合計画（後期基本計画）に基づく評価年度であるためです。
交付金事業の定性的な成果及び評価等	本交付金の活用により、舞台装置であるワイヤーロープ等の吊物機構設備を一新しホール内の安全が確保されたことから、ホールの出演者及び来場者が安心して利用できる施設となりました。新型コロナウイルス感染症の影響により目標値に達しませんでした。今後も引き続き講演やコンサートなど様々なジャンルの催し物を開催し、町の文化事業が活性化するよう取り組んでまいります。
評価に係る第三者機関等の活用の有無	無